



全国×まちだ Dサミット **Online** 2021

～“認知症とともに生きるまちづくり”のはじめかた～

「認知症とともに生きるまちづくり」を
みんなで一緒に考えてみませんか？

開催に寄せて

町田市では認知症の人にやさしいまちの実現に向け、様々な関係機関と目標を共有するため「16のまちだアイ・ステートメント」を作成し、これまで「まちだDサミット」「まちだDサミット2」を開催しました。認知症当事者に加え、企業、医療福祉関係者、地域団体、NPO、学術研究者等、様々な分野の方とともに、“認知症の人にやさしいまちづくり”について考えてきました。

3回目となる今回のテーマは「“認知症とともに生きるまちづくり”のはじめかた」。

認知症の人に“やさしいまち”から“ともに生きるまち”へ、新しいまちづくりの第一歩です。

今回は、全国各地の認知症当事者が参加する初のオンライン開催です。

認知症当事者同士が語り合い、まちづくりの一員として共に生きるということ、皆さんと一緒に考えます。

開催日時 2021年

12月11日(土)

10:00～17:30

今回は各セッション200名様限定で

グループディスカッションに

参加することができます



主催 町田市いきいき生活部高齢者福祉課



タイムテーブル | TIME TABLE

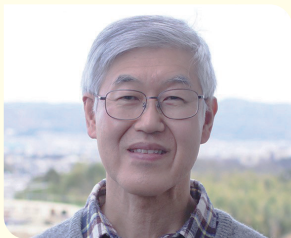


10:00 ~ 10:10	オープニング	
10:10 ~ 11:40	session1	認知症とともに生きる“今のわたし” 平井 正明 様 (奈良) 他
12:30 ~ 14:00	session2	認知症とともに生きる“時代に向けて” 下坂 厚 様 (京都) 他
14:15 ~ 15:45	session3	認知症とともに生きる“皆さんへ” 牧田 喜久夫 様 (京都) 他
16:00 ~ 17:15	session4	“やさしいまち”から“ともに生きるまち”へ 河野 禎之 様 (筑波大学) 他
17:15 ~ 17:20	クロージング	



登壇者紹介 | MODERATOR

サプライズゲストあり!



平井 正明 様

1961年生まれ、奈良県在住。2017年MCIもしくは初期の認知症との診断を機に退職。昨年より奈良県若年性認知症サポートセンター(奈良県委託事業)ピアスタッフに従事。



下坂 厚 様

1973年生まれ、京都市在住。鮮魚店勤務時の2019年にアルツハイマー型認知症の診断を受け退職。現在、デイサービスでケアワーカーとして働きながら、講演やピアサポートなどに取り組んでいる。



牧田 喜久夫 様

1963年生まれ、関西在住。2015年、認知症の診断を受ける。2017年「認知症カフェひまわり」で事務局を担当。NPO法人「播磨オレンジパートナー」では、2019年から「本人の会 ピア (Peer)」を担当。



河野 禎之 様

筑波大学人間系助教/臨床心理士/公認心理師。研究領域は、認知症の認知機能障害及び行動・心理症状やQOLのアセスメント、認知症フレンドリー社会の構築と評価などがある。



お申し込み | REGISTRATION

お申し込みについての詳細は、まちだDマップホームページをご覧ください。

<https://www.dementia-friendly-machida.org/>

